



TSUBASA GROUP
The group searching for a dream

令和 7(2025)年度
事業計画書

社会福祉法人志真会

2025.3.3 理事会承認
2025.3.17 評議員会承認

1、法人の概要

(1) 経営の主体

社会福祉法人 志真会

理事長 天笠 寛

(2) 所在地等

所在地 千葉県君津市貞元5 1 0 番地 (〒299-1133)

電話番号 0 4 3 9 (5 5) 2 2 2 2

FAX番号 0 4 3 9 (5 5) 2 2 2 3

URL:<https://tsubasa-shishinkai.com> (法人)

(3) 設立

平成22年7月8日

(4) 法人事業

(第1種社会福祉事業)

事業種別	施設(事業)名	定員	事業開始日
地域密着型介護老人福祉施設	特別養護老人ホームつばさ	29	平成23年6月1日
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム夢の郷	80	平成26年5月1日

(第2種社会福祉事業)

事業種別	施設(事業)名	定員	事業開始日
短期入所生活介護	短期入所生活介護つばさ	10	平成23年6月1日
訪問介護	訪問介護ステーションつばさ		平成24年11月1日
夜間対応型訪問介護	夜間対応型訪問介護事業所つばさ		平成23年6月1日
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	24時間訪問介護事業所つばさ		平成24年4月1日
短期入所生活介護	短期入所生活介護夢の郷	20	平成26年5月1日
通所介護	デイサービスセンター夢の郷	30	平成26年6月1日
放課後児童健全育成事業	夢の郷児童クラブ	90	平成28年4月1日
老人介護支援センター	君津市小糸・清和地域包括支援センター		令和4年4月1日
短期入所生活介護	リビングサポート木更津	20	令和5年3月1日
小規模認可保育	つばさ保育園	18	令和5年4月1日
一時預かり事業	つばさ保育園	余裕活用型	令和5年4月1日
小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護事業所つばさ小糸の郷	29	令和6年3月28日

(公益事業)

事業種別	施設(事業)名	定員	事業開始日
居宅介護支援	居宅介護支援事業所夢の郷		平成26年6月1日

サービス付き高齢者向け住宅	あいあいハイム	26	平成 30 年 10 月 1 日
社会福祉の推進に資する人材の育成・確保に関する事業	介護職種外国人技能実習生 社会福祉人材育成研修		令和元年 6 月 22 日
地域包括支援センター (指定介護予防支援事業)	君津市小糸・清和地域包括支援センター		令和 4 年 4 月 1 日 (令和 7 年 4 月 1 日再委託)
サービス付き高齢者向け住宅	リビングサポート木更津	15	令和 5 年 3 月 1 日
サービス付き高齢者向け住宅	つばさ郡の郷	24	令和 6 年 11 月 1 日

(5) 法人理念・行動指針

(法人理念)

- ・保健・医療・福祉の連携を取りながら、高齢者の方々が住み慣れた家、または住み慣れた地域において、安心して暮らし続けることができる街づくりに貢献いたします。
- ・くつろいだ雰囲気の中で子どもたちが様々な要求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を目指すと共に、将来を担う子どもの主体的な育ちを支える環境を地域とともに築きます。

(行動指針)

- ・生きがいと安らぎの持てる生活の場を提供します。
- ・職場は常に笑顔と心づかいを大切にします。
- ・利用者様やご家族、さらに地域からも信頼される施設を目指します。
- ・家庭や地域等様々な社会資源との連携を図りながら、子どもの保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を目指します。

2、運営方針

当法人の経営は、基本理念を踏まえ、中長期計画にのっとり社会福祉事業の担い手としてふさわしい事業を、確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、提供する福祉サービスの質の向上と事業経営の透明性を確保し、地域福祉の向上と増進に努めます。

(1) 法人理念の実現

基本理念の、安心して暮らし続けることができる街づくりを実現するためには、利用者に対する質の高いサービスを提供し続けることであり、利用者中心に考え、行動する経営に努めます。

(2) 行動指針の実践

- ①利用者に対する質の高いサービスを提供するためには、サービスを担う職員が最も重要な法人経営の資源であるとの考えから、職員育成に努めます。
- ②漠然と施設経営を行うのではなく、常に、職員一人一人の「気づき」を生かし、開かれた施設経営の実践に取り組み続けます。
- ③施設を経営することに伴う人的・施設的な機能を最大限活用し、その機能を発展させていくとともに、地域課題を地域の人々と共に解決すべく、施設を拠点とした取り組みを進めていきます。

3、経営重点項目

(1) 安定的な財政基盤を確立

安定的な財政基盤の確立の具体化

- ①予算の月次管理により厳格な執行管理を行い、法人全体の財務基盤の強化を図ります。
- ②光熱費、食材等の物価高騰により経営を圧迫しつつあるため、支出状況を分析し費用削減に取り組みます。
- ③各事業の稼働率のアップ、加算等の取得により収益性を高め収入の安定化を図ります。

(2) 安定したサービスの提供

安定したサービスの提供の具体化

- ①利用者の立場に立った質の高いサービスを提供します。

- ②地域医療機関、介護サービス事業所、行政と連携し医療から在宅・介護支援までの切れ目のないサービスを提供します。
- ③終末期を迎えても、住み慣れた場所で最後を迎えることができる施設を目指し、特養２事業所では看取り介護を実施します。

(3) 人材の育成

人材の育成の具体化

- ①法人運営を担う人材である事業所管理者、事務長、施設長等の幹部候補を確保するため、人材育成（教育）による登用、実務経験者の中途採用等を計画的に実施します。
- ②人事考課により能力の応じたキャリアアップが目指せる環境を整え、組織体制の強化を進めていきます。
- ③キャリアデザインの達成のため、資格取得、研修会等の受講によるスキルアップを積極的に支援し、専門職の確保及び登用を図ります。

7、職員の質の向上の取り組み

人材育成のための研修・教育を積極的に実施します。

①内部研修

法人全体で研修体系を構築し効果的な研修を実施し、基礎的知識の習得を図ります。

新採用時研修	採用時から６ヶ月以内に実施	年１回
継続研修	全職員を対象に毎月実施	年１２回以上

継続研修計画		
月	研修内容	講師（担当）
４月	身体的拘束等の適正化のための研修Ⅰ	身体拘束廃止委員会
５月	感染症予防及びまん延防止のための研修Ⅰ	感染症委員会
６月	虐待防止のための研修Ⅰ	虐待防止委員会
７月	感染症予防及びまん延防止のための訓練Ⅰ	感染症委員会
８月	事故発生の防止のための研修Ⅰ	事故対策委員会
９月	身体的拘束等の適正化のための研修Ⅱ	身体拘束廃止委員会
１０月	事業継続計画周知のための研修Ⅰ	施設長
１０月	事業継続計画周知のための訓練（災害）Ⅰ	施設長
１１月	感染症予防及びまん延防止のための研修Ⅱ	感染症委員会
１２月	事業継続計画周知のための研修Ⅱ	施設長
１月	感染症予防及びまん延防止のための訓練Ⅱ 及び事業継続計画周知のための訓練（感染症）Ⅱ	感染症委員会 施設長
２月	事故発生の防止のための研修Ⅱ	事故対策委員会
３月	虐待防止のための研修Ⅱ	虐待防止委員会

②外部研修

職能団体、高齢者福祉施設協会等の実施する研修会に積極的に参加し、受講後は伝達講習等により情報を共有し全体のスキルアップを図ります。

8、地域福祉

(1) 地域における公益的な取り組み

①福祉避難所

君津市と「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を締結し、特別養護老人ホーム夢の郷、特別養護老人ホームつばさが福祉避難所として指定されています。災害時の要介護者の避難所としての機能の他、地域の災害時の被災者支援拠点としての地域住民の支えとなるよう機能強化を進めます。

②既存事業の利用料の減額・免除

利用者及び入居希望者への社会福祉法人等による利用者負担額軽減制度の周知に努め、低所得者の負担軽減を実施しています。

また、法人独自の「生活保護等低所得者援助」を活用し、低所得者の方々への支援を行います。

③地域の要支援者に対する相談支援

事業所に社会福祉士などの専門職を配置し、高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、尊厳ある生活の継続のために、介護保険サービスのみならず、地域の保健・医療・福祉サービスやインフォーマルなサービスなど多様な社会資源を適切に利用することができるよう、総合相談窓口を設置し成年後見制度の活用や年金制度等の多岐にわたる相談援助を実施します。

④地域の要支援者に対する移動等の生活支援

法人所有の車輛を活用し、地域住民等が集う敬老会や福祉大会等で移動が困難な高齢者等に対して、無償で送迎を実施します。

⑤福祉教育活動

地域の福祉教育の場として、看護学生の施設実習、大学教育課程の学生の介護等体験学習、介護支援専門員事務研修同行研修等の受け入れを行い、指導資格を要する職員による教育・指導を実施します。

⑥福祉人材育成研修の実施

社会福祉の推進に資する人材の育成・確保に関する事業の一環として、地域で活躍する福祉従事者を対象に福祉人材育成研修を実施します。

(2) 地域における貢献活動の取組

①地域の道路の草刈り、排水溝の掃除等の活動や地域行事の参加

②君津市「子ども110番」に登録

③君津市「認知症にやさしい地域づくりネットワーク（SOS ネットワーク）」に登録

④「みんなの家110番」に登録

9, 防災訓練

訓練内容	実施時期	実施拠点
火災を想定	令和7年6月頃	特養2ヶ所、サ高住3ヶ所、学童、保育園、小糸拠点2ヵ所
自然災害を想定	令和7年9月頃	特養2ヶ所、サ高住3ヵ所、学童、保育園、小糸拠点2ヵ所
夜間を想定	令和7年12月頃	特養2ヶ所、サ高住3ヵ所、小規模多機能型1ヶ所

10, 令和7年度評議員会及び理事会の開催日程について

(1) 評議員会日程

開催回	開催予定日	主な議事
定時評議員会	令和7年6月	事業報告・決算承認
第2回評議員会	令和7年12月	補正予算（第1次）
第3回評議員会	令和8年2月	補正予算（第2次）
第4回評議員会	令和8年3月	事業計画案・当初予算案

(2) 理事会日程

開催回	開催予定日	主な議事
第1回理事会	令和7年6月	事業報告・決算報告・他

第2回理事会	令和7年12月	補正予算（第1次）
第3回理事会	令和8年2月	補正予算（第2次）
第4回理事会	令和8年3月	事業計画案・当初予算案

(3) 評議員選任・解任委員会日程

開催回	開催予定日	主な議事
第1回委員会	令和7年5月	次期評議員の選任

11、各拠点・事業所別事業計画

(1) つばさ拠点

1) 特別養護老人ホームつばさ

①安定的な財政基盤を確立

- ・稼働率 96.55% (1日 28/29 床)
- ・入所待機者の次期入所候補者を明確にし、入所準備を整え退所者が出た際には速やかに空床を埋め、稼働率の低下を防ぐ。
- ・入院者が出た場合は医療機関との連携を密にし、退院時期を把握し短期入所空床利用による稼働率の低下を防ぐ。
- ・新たな加算の取得要件を整え、早期に加算を取得する。

②安定したサービスの提供

- ・看取り介護体制を整え、終末期でも住み慣れた場所で最期を迎えることができる施設を目指す。
- ・経口維持の支援体制を整え、可能な限り形ある食事を安全に摂ることができるよう各職種によるチームケアを実施する

③人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJTによる人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

2) 短期入所生活介護つばさ

①安定的な財政基盤を確立

- ・稼働率 95.00% (1日 9.5/10 床)
- ・空床状況を居宅介護支援事業所等に情報提供し、稼働率の低下を防ぐ。
- ・特養の空床を短期入所の空床利用として積極的に活用する。

②安定したサービスの提供

- ・終末期でも最期を迎えることができるようサービスを提供し、家族介護の負担の軽減のサポートのより安心して利用できる施設を目指す。
- ・医療機関との連携により、体調不良時のサポート体制を構築し、家族介護の負担を軽減する。

③人材の育成

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJTによる人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(2) 夢の郷拠点

1) 特別養護老人ホーム夢の郷

【安定的な財政基盤を確立】

- ・稼働率 97.50% (1日 78/80 床)
- ・入所待機者の次期入所候補者を明確にし、入所準備を整え退所者が出た際には速やかに空床を埋め、稼働率の低下を防ぐ。
- ・入院者が出た場合は医療機関との連携を密にし、退院時期を把握し短期入所空床利用による稼働率の低下を防ぐ。
- ・新たな加算の取得要件を整え、早期に加算を取得する。

【安定したサービスの提供】

- ・看取り介護体制を整え、終末期でも住み慣れた場所で最期を迎えることができる施設を目指す。
- ・経口維持の支援体制を整え、可能な限り形ある食事を安全に摂ることができるよう各

職種によるチームケアを実施する。

【人材の育成】

- ・ 上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(2) 短期入所生活介護夢の郷

【安定的な財政基盤を確立】

- ・ 稼働率 97.50% (1 日 19.5/20 床)
- ・ 空床状況を居宅介護支援事業所等に情報提供し、稼働率の低下を防ぐ。
- ・ 特養の空床を短期入所の空床利用として積極的に活用する。

【安定したサービスの提供】

- ・ 終末期でも最期を迎えることができるサービスを提供し、家族介護の負担の軽減のサポートのより安心して利用できる施設を目指す。
- ・ 医療機関との連携により、体調不良時のサポート体制を構築し、家族介護の負担を軽減する。

【人材の育成】

- ・ 上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(3) デイサービスセンター夢の郷

【安定的な財政基盤を確立】

- ・ 利用率 96.66% (1 日 29/30 名)
- ・ 利用状況 (空き状況) を居宅介護支援事業所等に情報提供し、利用率の低下を防ぐ。
- ・ 行事やレクリエーション活動の様子を情報発信し、選ばれる事業所を目指す。

【安定したサービスの提供】

- ・ 家庭での介護での困りごと等の情報を収集し、デイサービス利用時における機能訓練などで解決に向けて取り組み事により家族介護の負担の軽減を支援する。
- ・ 定期的に家庭訪問を行い、デイサービス利用中の様子を報告するとともに、デイサービス利用中のサービスが自宅で継続できているかを評価し、必要なアドバイスを行い家族介護の負担の軽減を支援する。

【人材の育成】

- ・ 上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(4) 居宅介護支援事業所夢の郷

【安定的な財政基盤を確立】

- ・ 契約数要介護 105 件・予防 30 件 (ケアマネ 1 人要介護 35 件・予防 10 件)
- ・ 地域包括支援センター (室) と連携を図り、契約数状況により相談があれば随時対応できるようにする。

【安定したサービスの提供】

- ・ 情報収集によるアセスメントにより、利用者が可能な限り自宅で生活が継続できるよう各関係機関と連携し支援を提案する。
- ・ 介護サービス事業所の最新情報を把握し、利用者が「より良いサービスの提供できる事業所」を選択できるようサポートする。

【人材の育成】

- ・ 上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(5) 夢の郷児童クラブ

【安定的な財政基盤を確立】

- ・ 適正な事業展開のより補助金収入の安定を図る。(君津市運営費補助金事業)
- ・ 利用者数を職員間で情報共有し、利用相談時に適切に対応できるようにする。

【安定したサービスの提供】

- ・ 行事やレクリエーション活動の様子を情報発信し、選ばれる事業所を目指す。
- ・ 学習指導 (予習・復習等) を行い、児童及び保護者をサポートする。

【人材の育成】

- ・ 上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通

して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

Ⅲ郡拠点

(1) サービス付き高齢者向け住宅あいあいハイム

【安定的な財政基盤を確立】

- ・稼働率 98.00% (1 月 25.5/26 名)
- ・入居申込者の次期入居候補者を明確にし、入所準備を整え退所者が出た際には速やかに入居手続きを進め、稼働率の低下を防ぐ。
- ・空床状況を居宅介護支援事業所等に情報提供し、稼働率の低下を防ぐ。

【安定したサービスの提供】

- ・終末期でも住み慣れた場所で最期を迎えることができる事業所を目指す。

【人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(2) サービス付き高齢者向け住宅つばさ郡の郷

【安定的な財政基盤を確立】

- ・稼働率 97.91% (1 月 23.5/24 床)
- ・入居申込者の次期入居候補者を明確にし、入所準備を整え退所者が出た際には速やかに入居手続きを進め、稼働率の低下を防ぐ。
- ・空床状況を居宅介護支援事業所等に情報提供し、稼働率の低下を防ぐ。

【安定したサービスの提供】

- ・終末期でも住み慣れた場所で最期を迎えることができる事業所を目指す。

【人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(3) 訪問介護ステーションつばさ、夜間対応型訪問介護事業所つばさ、24 時間訪問介護事業所つばさ

【安定的な財政基盤を確立】

- ・契約数訪問介護 30 件・夜間 9 件、24 時間 60 件
- ・契約数状況を居宅介護支援事業所等に情報提供し、契約の獲得を図る。

【安定したサービスの提供】

- ・終末期でも住み慣れた場所で最期を迎えることができるよう、利用者本人へのサービス提供はもちろんの事、家族介護のサポートを実施。

【人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

Ⅳ保育園拠点

(1) つばさ保育園

【安定的な財政基盤を確立】

- ・利用率 100% (入園幼児数 1 月 19/19 名)
- ・運営費等の補助金制度を熟知し、補助金申請を行う。(君津市認可保育)

【安定したサービスの提供】

- ・保育士と保護者との情報共有を密にし、乳幼児が安心、安全に過ごせる保育体制を構築する。
- ・保育園便りやホームページによる情報発信を強化し、選ばれる保育園を目指す。

【人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

Ⅴ小糸拠点

(1) 小規模多機能型居宅介護事業所つばさ小糸の郷

【安定的な財政基盤を確立】

- ・登録数 98.27% (1月 28.5/29 名)
- ・登録状況 (空き状況) を居宅介護支援事業所等に情報提供し、登録数の低下を防ぐ。
- ・利用者の利用中の様子等を情報発信し、選ばれる事業所を目指す。
- ・新たな加算の取得要件を整え、早期に加算を取得する。
(看護体制加算、サービス提供強化加算)

【安定したサービスの提供】

- ・終末期でも最期を迎えることができる施設づくりを目指し、家族介護の負担の軽減のサポートのより安心して利用できる施設づくりを目指す。
- ・医療機関との連携により、体調不良時のサポート体制を構築し、家族介護の負担を軽減する。

【人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(2) 君津市小糸・清和地域包括支援センター

【安定的な財政基盤を確立】

- ・契約数予防介護支援 120 件 (職員 1 人 30 件)
- ・君津市地域包括支援センター設置運営方針により適正な運営を図り、委託を継続する (君津市委託事業) 次期契約期間令和 7 年 4 月 1 日より令和 10 年 3 月 31 日

【安定したサービスの提供】

- ・情報収集によるアセスメントにより、利用者が可能な限り自宅で生活が継続できるよう各関係機関と連携し支援を提案する。
- ・介護サービス事業所の最新情報を把握し、利用者が「より良いサービスの提供できる事業所」を選択できるようサポートする。
- ・各関係機関と連携を図り困難事例等の解決を図る。

【人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

VI 木更津拠点

(1) サービス付き高齢者向け住宅リビングサポート木更津

【安定的な財政基盤を確立】

- ・稼働率 96.66% (1月 14.5/15 名)
- ・入居申込者の次期入居候補者を明確にし、入所準備を整え退所者が出た際には速やかに入居手続きを進め、稼働率の低下を防ぐ。
- ・空床状況を居宅介護支援事業所等に情報提供し、稼働率の低下を防ぐ。

【安定したサービスの提供】

- ・終末期でも住み慣れた場所で最期を迎えることができる事業所を目指す。

【人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

(2) 短期入所生活介護リビングサポート木更津

【安定的な財政基盤を確立】

- ・稼働率 97.50% (1日 19.5/20 床)
- ・空床状況を居宅介護支援事業所等に情報提供し、稼働率の低下を防ぐ。

【安定したサービスの提供】

- ・終末期でも最期を迎えることができる施設を目指し、家族介護の負担の軽減のサポートのより安心して利用できる事業所を目指す。
- ・医療機関との連携により、体調不良時のサポート体制を構築し、家族介護の負担を軽減する。

【人材の育成】

- ・上司や先輩が部下や後輩に、OJT による人材育成を実践し、実際の現場での仕事を通して必要なスキルや知識が身につく実践力が備わる人材の育成の実施。

